

# 農 研 速 報

平成 24 年 3 月 21 日 発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(3月19日現在、龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月9日播種 小麦 (農林61号) (さとのそら)	節間伸長期 分けつ期	遅い —	<p>龍ヶ崎における麦の生育状況は下記のとおりである。</p> <p>3月第3半旬の気象は、平均気温で平年差<math>-3.3^{\circ}\text{C}</math>と低めに推移している(図1)。降水量はやや少なく、日照時間はやや多くなった(図2・3)。</p> <p>生育速度はいずれの麦種・播種期も、主稈葉数は<math>-0.4\sim-1.2</math>枚、主稈長は23~30%、幼穂長は36~41%と平年に比べてかなり遅くなっている(表1)。</p> <p>草丈はいずれの麦種・播種期も平年比44~76%と低く、茎数は11月24日播種で99%とほぼ平年並み、11月9日播種で108~129%とやや多くなっている。葉色はいずれの麦種・播種期も平年並み~やや淡くなっている(表1)。</p> <p>今後の気温が平年並みに推移した場合、出穂期は11月9日播種農林61号で8日、カシマムギで10日平年より遅くなると予測される(表2)。</p> <p>写真1・2・3に3月19日現在の所内麦類の生育状況を示した。</p>	<p>適期に効果的な追肥ができるよう、資材等の準備を始める。</p> <p>①生育量が不足している場合は、収量向上効果の高い「茎立ち期」に追肥する。</p> <p>②生育量が確保できている場合は、タンパクや容積重向上効果の高い「出穂前15日」頃に追肥する。</p> <p>③生育量が過剰な場合や高タンパク傾向の圃場は、追肥をしない。</p>
	六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)	分けつ期~ 茎立ち期 節間伸長期	遅い —		
	二条大麦 (ミカモゴールド)	節間伸長期	遅い		
	11月24日播種 小麦 (農林61号) (さとのそら)	分けつ期 分けつ期	遅い —		

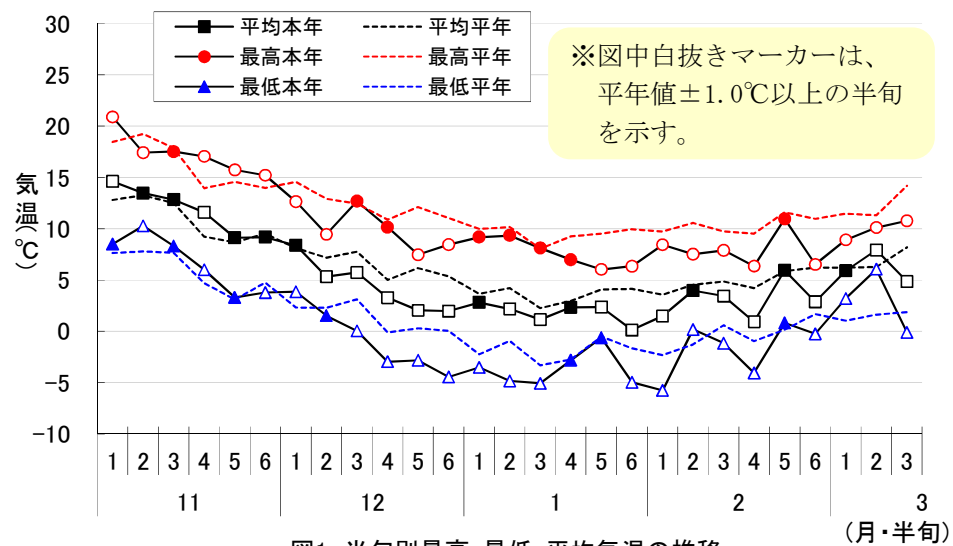


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

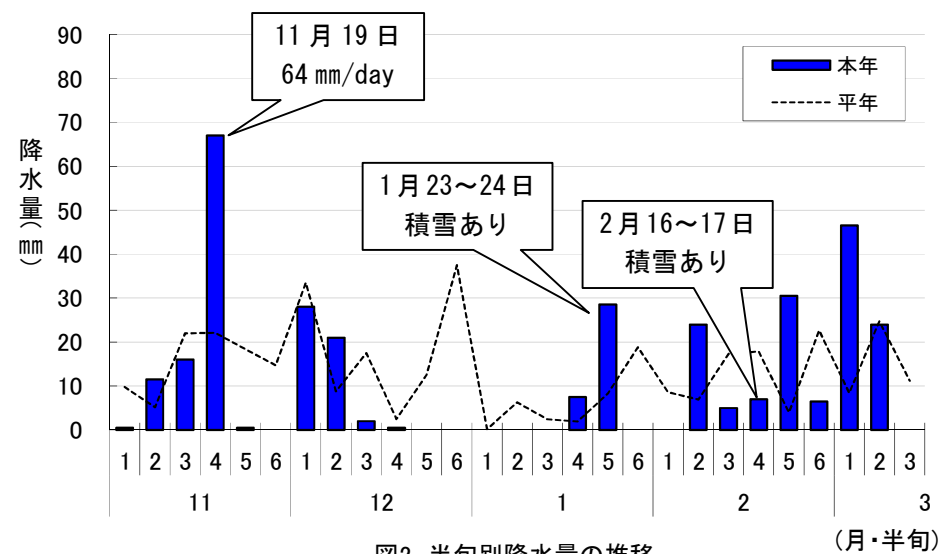


図2 半旬別降水量の推移

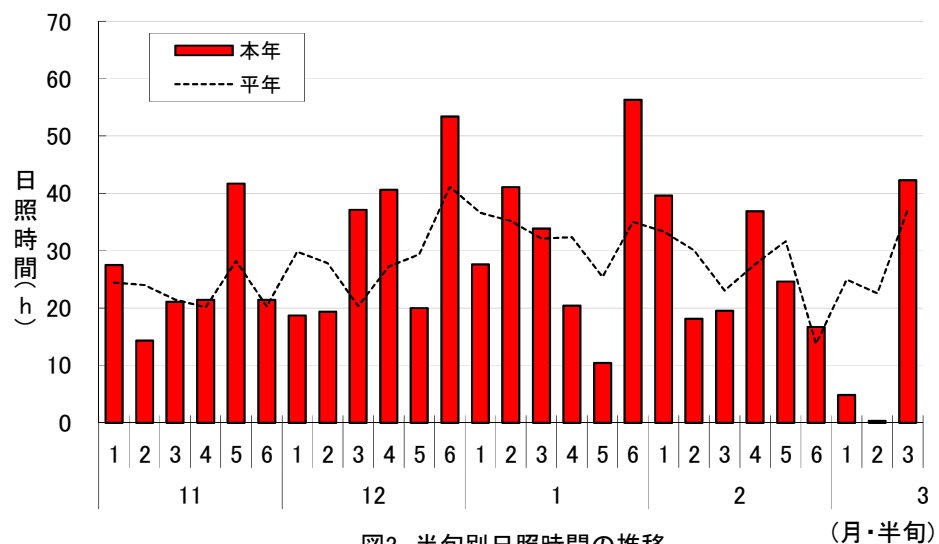


図3 半旬別日照時間の推移

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市、水田利用研究室)

平成24年 3月19日現在

播種期	麦種	品 種 名	主稈葉数			主稈長			幼穂長			草 丈			茎 数			葉 色	
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)
11.9	小麦	農林61号	7.7	8.1	-0.4	29.2	105.4	28	2.6	6.4	41	31.3	41.1	76	1,863	1,441	129	39.6	39.8
		さとのそら	8.6	—	—	16.8	—	—	2.7	—	—	22.5	—	—	2,223	—	—	37.6	—
	六条大麦	カシマムギ	8.9	9.6	-0.7	18.3	78.7	23	5.6	13.6	41	18.5	28.8	64	1,557	1,292	121	40.6	43.7
		カシマゴール	9.9	—	—	25.7	—	—	6.8	—	—	18.4	—	—	1,870	—	—	31.3	—
	二条大麦	ミカモゴールデン	9.2	10.4	-1.2	50.5	167.2	30	8.5	23.7	36	22.6	36.1	63	1,840	1,709	108	31.6	35.2
11.24	小麦	農林61号	6.9	7.7	-0.8	—	49.2	—	—	3.2	—	14.9	33.9	44	1,690	1,699	99	36.4	41.2
		さとのそら	6.4	—	—	—	—	—	—	—	—	14.4	—	—	1,463	—	—	40.9	—

- 【耕種概要】
- 1) 圃場来歴: 転換初年度 (前作水稻)

2) 播種期: 平年の播種期は11月10日、20日

3) 播種量: (小麦・六条)0.8kg/a、(二条)1.0kg/a

4) 播種様式: 条間30cm、ドリル播き(テープシーダーによる)

5) 施肥量: (小麦)N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=1.0-1.5-1.3kg/a、(六条・二条)N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.8-1.2-1.1kg/a

6) 踏圧: 12月26日・1月31日・2月13日 (11月9日播種)、1月13日・2月13日 (11月24日播種)
- 【注意】
- 1) 平年値は、農林61号・カシマムギ: 平成18～22年播種の5ヵ年、ミカモゴールデン: 平成20～22年播種の3ヵ年の参考値

表2 幼穂長から予測した出穂期 (平成24年3月19日現在)

播種期	麦種	品 種 名	予測値*			平年値
			やや低温 (月.日)	平年並 (月.日)	やや高温 (月.日)	
11/9	小麦	農林61号	4.30	4.27	4.24	4.19
	六条大麦	カシマムギ	4.21	4.19	4.16	4.9

\* 出穂予測値のやや低温・平年並・やや高温は、調査日以降の平均気温がそれぞれ-1℃・平年並・+1℃で推移した場合の予測値を示す。





写真 1 所内麦類の生育状況(3 月 19 日撮影、左から 11/9 播種 農林 61 号、11/9 播種 さとのそら)



写真 2 所内麦類の生育状況(3 月 19 日撮影、左から 11/9 播種 カシマムギ、11/9 播種 カシマゴール、11/9 播種 ミカモゴールドデン)





写真 3 所内麦類の生育状況(3 月 19 日撮影、左から 11/24 播種 農林 61 号、11/24 播種 さとのそら)